

マイサーバーサービス 利用マニュアル マイサーバー S-20

RIMNET http://www.rim.or.jp/support/ Members Guide Book 2013/11

はじめに

本利用マニュアルでは、初めてマイサーバー S-20 を使用するお客様を対象に マイサーバー S-20 の基本的な使用方 法を解説します。サービス仕様から、電子メール機能やホーム—ページ機能に至るまで、実際の動作画面を交えて解 説します。

目次

はじめに	1
目次	1
1. サービス仕様	4
1-1. サービスの概要	4
1-1-1.サーバの機能	4
1-1-2. サーバの仕様	4
1-1-3. ドメイン名	4
1-1-4. IP アドレス	4
1-1-5. ソフトウェア	5
1-2. セキュリティ	5
1-2-1. サービスの限定	5
1-2-2.物理的なセキュリティの確保	5
1-2-3. SMTP Auth(送信時認証)による SMTP サーバ不正利用の禁止	5
2. ファイル転送	6
2-1. 機能	6
2-1-1. 転送方式	6
2 — 1 — 2. FTPS	6
2 — 1 — 3. Anonymous FTP	6
2-2.設定/使用方法	6
2-2-1. FTPSの接続設定	6
2-2-2. 各ソフトの設定方法	7
2-2-3.FTP ソフトの設定方法(Windows 用:FileZilla)	7
2-2-4.FTP ソフトの設定方法(Windows 用:NextFTP4)	9
2-2-5.FTP ソフトの設定方法(Windows 用:WinSCP)	11
2-2-6.FTP ソフトの設定方法(Macintosh 用:NetFinder)	
2-2-7.FTP ソフトの設定方法(Macintosh 用:Fetch)	14
2-3.ディレクトリ構造	
2-4.パーミッション	16
2-4-1.パーミッションとは	16
2-4-2.パーミッションの変更方法	16
2-4-3.パーミッションを変更しなければならないケース	
2-4-4. 権限の種類	16
2-4-5.パーミッションの表記	
2-4-6. 設定するパーミッションの値	

2-4-7. パーミッションによるセキュリティの確保	
3. コントロールパネル	
3-1. 概要	
3-2. アクセス方法	
4. 電子メール	
4-1. 機能	
4-1-1. 対応プロトコル	
4-1-2. 容量制限	
4-1-3. 迷惑メール対策	
4-1-4.メールの転送機能	
4-1-5. 転送設定の方法	
4-1-6.メール送信(SMTP)の submission ポートへの対応	
4 - 2. 設定/使用方法	20
4 - 2 - 1. 設定する情報	20
4-2-2.メールソフトの設定方法	
4-2-3. メールソフトの設定方法(Windows 用:Outlook Express 6.0)	21
4-2-4.メールソフトの設定方法(Windows 用:Outlook2007)	25
4-2-5.メールソフトの設定方法(Windows 用:WindowsLive メール)	29
4-2-6. メールソフトの設定方法(Windows 用:Thunderbird3.0)	
4-2-7. メールソフトの設定方法(Macintosh 用:Mail 3.0)	
4-2-8.メールソフトの設定方法(Macintosh 用:Outlook Express 5.0)	41
4-3.制限事項	
4-3-1. SMTP 利用制限	
4-3-2.メールサイズの制限	
4-4. Web メール	
4-4-1. 概要	
4 – 4 – 2. Web メールへの接続方法	
5. ホームページ	
5 一 1. 機能	
5 – 1 – 1. Web サーバソフト	
5-1-2. 対応プロトコル	
5-1-3. 対応コンテンツ	47
5-1-4. ドキュメントルート	
5 — 1 — 5. URL	
5 – 1 – 6.Web アクセス制限機能	
5 - 2. 設定/使用方法	
5-2-1. コンテンツ設置方法	
5 – 3. CGI • SSI	
5-3-1. 概要	
5-3-2.ファイルの設置ディレクトリ	
5 – 3 – 3. CGI	
5 - 3 - 4. SSI	50
5-3-5. Sendmailの利用	50
5-3-6. Perlのモジュール	50
5-4.ログファイル	

5-4-1. 種類	50
5-4-2.保存期間	
6. メーリングリスト	51
6-1. 機能	51
6-1-1. アドレス	
6 - 2. 設定/使用方法	51
6-2-1.メーリングリストの管理	51
6-2-2.メーリングリストへの投稿	

1. サービス仕様

1-1. サービスの概要

1-1-1.サーバの機能

マイサーバー S-20のサーバでは、以下の機能を提供します。

Web サーバ

メールサーバ FTP サーバ (FTP over SSL/TLS)

メーリングリスト

1-1-2.サーバの仕様

マイサーバー S-20 では、Ping に応答します。また、サーバの文字コードは UTF-8 となっております。

1-1-3. ドメイン名

マイサーバー S-20 では、公式に登録された、お客様が正当な使用権利を有するドメイン名を1つご利用になれます。 また、サブドメイン名設定は行なえません。

お客様の独自ドメインを使用するが、DNS サーバをお持ちでない場合、リムネットの DNS サーバにお客様のドメイン名 のゾーンを登録します。この場合、登録される DNS の設定は以下のようになります。(ドメイン名が"example.com"、 割当 IP アドレスが"123.123.123.123"の場合)。

example.com	IN A	123. 123. 123. 123
example.com	IN MX 10	example.com.
www. example.com	IN A	123. 123. 123. 123
mail. example.com	IN A	123. 123. 123. 123
webmail.example.com	IN A	123. 123. 123. 123
lists.example.com	IN A	123. 123. 123. 123

1-1-4. IP アドレス

マイサーバー S-20 は、名前ベースのバーチャルドメインを提供しますので、お客様専用の固定 IP アドレスは割り当てません。

1-1-5. ソフトウェア

マイサーバー S-20 のサーバでは、以下のソフトウェアを使用しています。

OS	Linux 系
WWW サーバ	Apache2. 2 系
メールサーバ	qmail
FTP サーバ	非公開

1-2. セキュリティ

1-2-1. サービスの限定

マイサーバー S-20 のサーバでは、必要なサービスだけを限定して動作させており、不要なサービスは停止させていま す。動作している主なサービスは以下の通りです。

HTTP

FTP (FTP over SSL/TLS)

P0P3

SMTP

なお、直接的にサーバの内容を操作されやすいシェルログインや Telnet でのアクセスは受け付けない設定となっております。

1-2-2.物理的なセキュリティの確保

マイサーバー S-20 のサーバは、入退室管理を行ない、耐震設計・空調設備・無停電電源を完備した国内データセンタ に設置されており、サーバが安全に稼動できる環境となっております。

1-2-3. SMTP Auth (送信時認証) による SMTP サーバ不正利用の禁止

SMTP サーバ機能に「SMTP Auth (送信時認証)」というメール送信制限を掛けており、第三者による不正なメール送信 に利用されることを防止しています。

2. ファイル転送

2-1. 機能

2-1-1. 転送方式

マイサーバー S-20 では、サーバへのコンテンツのアップロードを行なう為のファイル転送方式として、FTPS (FTP over SSL/TLS)をサポートしています。

2-1-2. FTPS

マイサーバー S-20 は、SSL/TLS の暗号化通信対応となっており、通信内容を暗号化することができる為、より安全に ファイル転送を行なうことができます。また、サーバへコンテンツのアップロードを行なう場合には、同方式の暗号 化通信に対応している FTP ソフトが必要となりますのでご注意下さい。

なお、暗号化の方式は Explicit 方式への対応となっており、Implicit 方式には対応しておりません。

2 - 1 - 3. Anonymous FTP

マイサーバー S-20 では、匿名でファイルのダウンロードが行なえる Anonymous FTP 機能はご利用になれません。

2-2. 設定/使用方法

2-2-1. FTPS の接続設定

マイサーバー S-20 のサーバに、SSL/TLS による暗号化通信に対応した FTP ソフトを使用して接続する場合の設定方法 です。 FTPS でサーバに接続する際には、FTP ソフトに以下の情報を設定して下さい(ご利用の FTP ソフトにより、入 力する内容や名称が若干異なる場合があります)。

FTPS サーバ名	お客様がご利用中のサーバ名
FTPS アカウント	アカウント登録証に記載のもの
	アカウント登録証に記載のもの、または、5
FTPS パスワード	文字以上 14 文字以内の半角英数字でお客様
	が設定(変更)されたもの

ご利用の FTP ソフトにて、SSL/TLS の暗号化通信(Explicit 方式)の設定を行なって下さい。

2-2-2. 各ソフトの設定方法

次より、主な FTP ソフトの設定方法をご案内します。詳細は、ご利用の FTP ソフトのヘルプ、または製造元へお問い 合わせください。

<Windows 用>

<Macintosh 用>

FileZilla

NextFTP4

WinSCP

NetFinder Fetch

2-2-3. FTP ソフトの設定方法(Windows 用 : FileZilla)

1. インストール後にデスクトップにできるアイコンをクリックして、「FileZilla」を起動します。



2. 「サイトマネージャーを開く」をクリックします。

-								- 6
ファイル(補貨(E) 表示(V) 転送(T) サーバー(S) ブッ	クマーク(B) ヘルプ(H)						
¥I ▼ (E F I I I I I I I I I I I I I I I I I I	۱						
オスト(H):	ユーザー名(U):	/0.9-F(W):	术−ト(P):	クイック接続(Q) *				
								A.
								v
ローカルサイト	: ¥		■ <u>リモートサイト:</u>					
B 77	ウトップ (オコメント							
	コンピュータ							
7000		-	70400		7-41 7-41		Real and a	+ +//H
271/VG	フーカルディー・ファイルの構成 取得的上		271/26		J71// J71//		29585 8	-119
-								
					とのサーバーにも確認さ	SUCCER.		
1 個のディレ	ウトリー		Not connecte	1.				
サーバー/ロ	ーカル ファイル 方向 リモートファイル	容量 優先度	状態					
+1-771	ル 転送失敗 転送成功							
							em #:	ュー:おりません 🕶 🖷

3. 設定画面の「新しいサイト」をクリックします。

サイト マネージャー		×
エン	一般 詳細 Transfer Settings 文字セット	
	ホスト(H): ポート(P):	
	Server Type:	-
	Logon Type: 匿名	Ţ
	ユーザー(U):	
	パスワード(W):	
	アカウント(A):	
	コメント(M):	
新しいサイト(N) 新しいフォルダー(F)		~
(新しいフックマーク(M)) 名前の変更(R)		
肖邶余(D) □ピー(Y)		Ŧ
	7解(0) 取り消し	_

- 4. 上記の 3. の操作により、「エントリーの選択」に新しいサイトが追加されます。「一般」のタブに、以下の情報を設定します。設定後、「Transfer Settings」のタブをクリックします。
 - ホスト:「お客様がご利用中のサーバ名」

Server Type :「FTPES-明示的な TLS/SSL 上の FTP」

ユーザー:「アカウント登録証に記載のもの」

パスワード:「アカウント登録証に記載のもの、または、5 文字以上 14 文字以内の半角英数字で お客様が設定(変更)されたもの」

サイト マネージャー	×
エントリーの選択(S):	 一般 詳細 Transfer Settings 文字セット ホスト(H): ポート(P): Server Type: FTPES - 明示的なTLS/SSL上のFTP ▼ Logon Type: 通常 ▼ ユーザー(U): パスワード(W):
新しいサイト(N) 新しいフォルダー(F) 新しいブックマーク(M) 名前の変更(R) 削除(D) コピー(Y) 指続(C)	アカワント(A): コメント(M): 「7解(0) 取り消し

5.「Transfer Settings」のタブで、「転送モード」の「パッシブ」を選択します。その後、「接続」をクリックして、 設定完了です。

サイト マネージャー	
エントリーの選択(5):	 一般 詳細 Transfer Settings 文字セット 転送モード(T): ① アクティブ(メ ④ 近空ンブ(P)) □ 同時接続の数を制限(L) 最大接続数(M):
新しいブックマーク(M) 名前の変更(R)	
削除(D) コピー(Y)	
	7解(0) 取り消し

2-2-4. FTP ソフトの設定方法 (Windows 用: NextFTP4)

1. インストール後にデスクトップにできるアイコンをクリックして、「NextFTP4」を起動します。



2. 起動後、右上の「新規ホスト」をクリックします。

ホストに接続 - NextFTP4	×
□ ダウンロードサイト □ 企業	新規ホスト(N)
□ ゴロバイダ他 □ 個人用	編集(E)
	HP転送前チェック
	<u> 上</u> (0) 下へ(D)
	削除(R)
	飛艇(P)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	オプション
簡易接続(Q) 開く(0) キャンセル) ヘルプ(H)

3.「基本的な設定」のタブに、以下の情報を設定します。設定後、「高度な設定」のタブをクリックします。

ホスト名:「任意の名前」 ホストアドレス:「お客様がご利用中のサーバ名」 ユーザーID:「アカウント登録証に記載のもの」

パスワード:「アカウント登録証に記載のもの、または、5文字以上14文字以内の半角英数字 でお客様が設定(変更)されたもの」

ホストの設定	(ヤルアップ 🥒 追加の	? 💌
ホスト名(O) 「 ホストアドレス(A)	ユーザーID パスワード(P)	□ anonymous □ メールアト℃レス
ホスト開始フォルダ(F) ローカル開始フォルダ(L)	ブロトコル(V) 自動判定 ▼ 転送モード(Y) 自動判定 ▼	自動Jトライ 待ち時間(D) 10 秒 再接続回数(R) 1 回
□ 切断時のフォルダを保存(S)	■ バスワードを	マスクしない
ホストの名前を入力します。自分で分かりやす	1、、好きな名前を付け	てください。
ОК	キャンセル	

4.「SSL 暗号化」で「Explicit (TLS-C)」を選択します。選択後、「OK」をクリックします。

ホストの設定		? 💌
📃 基本的な設定 🧹 高度な設定	🖉 ตั้ง (พ.ศ. 2017)	▶ 追加の設定
漢字コード・改行コード ホスト漢字 無変換 ▼ ロー加漢字 無変換 ▼ ホストファイル名 シフトJIS ▼ ホスト改行コード 自動 ▼ ファイルリスト	ホストの時差(T) ● 時差なし ● りリニッジ標準時 ● 任意 ① ① ⑦	ファイアーウォール 通常使う設定 ▼ PASVモード 共通の設定… -SSL暗号化 Explicit (TLS-C) ▼
取得コマンド NLST - laL ▼ ▼ キャッシュ使用 ● セッション間 接続後の動作 何もしない ▼ **	ポート番号(P) 21 標準	 ✓ デー対接続を暗号化 ■ フォルダ同時変更 ■ 小文字ファイル名 ■ DLダイムスタップ維持 ■ ULダイムスタップ維持 ■ タイムアウト防止
	OK ŧ	 □ ログを記録 □ 帯域制限を行う □ パーミッション自動変更 マンセル ヘルプ

5. 「個人用」フォルダの直下に、3. で「ホスト名」の項目に入力したホストが追加されています。そちらを選択の上、 「接続」をクリックして設定完了です。

ホストに接続 - NextFTP4	×
 ダウンロードサイト 企業 プロバイダ他 個人用 	新規ホスト(N) 編集(E)
	HP戦355前919197 ショートカット作成 上へ(U)
	下へ(D) 削除(R) 複製(P)
イージェーワークス ftp://netplatz1@s1.netplatz.jp	新規フォルダ(F) オプション
簡易接続(Q) 接続(C) キャンセル	ヘルプ(H)

2-2-5. FTP ソフトの設定方法 (Windows 用: WinSCP)

1. インストール後にデスクトップにできるアイコンをクリックして、「WinSCP」を起動します。



2. 左側のメニューから「セッション」を選択し、右側に以下の情報を設定します。設定後、左側のメニューの「接続」 を選択します。

ホスト名:「お客様がご利用中のサーバ名」

ユーザ名:「アカウント登録証に記載のもの」

パスワード :「アカウント登録証に記載のもの、または、5 文字以上 14 文字以内の半角英数字 でお客様が設定(変更)されたもの」

プロトコル:「FTP」、「TLS 明確な暗号」

WinSCP ログイン	8 🗙
セッション 保存したセッション ログ 環境	- セッション ホスト名(H) ポート番号(R) 21 曼
↓ ディレクトリ ↓ FTP 接続 ↓ プロキシ	
設定	₩密鍵(<u>K</u>)
	プロトコル ファイルプロトコル(EFTP ▼ TLS 明確な暗号 ▼
	色を選択(O)
☑ 詳細設定(A)	
バージョン(A) Langu	ages ログイン 保存(S) 閉じる

3. 「接続」の「パッシブモード」にチェックを入れます。その後、「ログイン」をクリックして設定完了です。

WinSCP ログイン		? 💌
セッション 保存したセッション ログ 環境 ディレクトリ ディレクトリ 接続 プロキシ	接続 マリバッシブモード(P) タイムアウト サーバのタイムアウト(B) 接続の保持 ③ オフ(O)	15 🌒 秒
	 nullパケットを送信(N) ダミーコマンドを送信(D) 送信間隔(秒) 	30 🔿
▼詳細設定(A)	インターネットプロトコルバージョン	© IPv6
	ログイン	保存(S) 閉じる

2-2-6. FTP ソフトの設定方法(Macintosh 用: NetFinder)

1. インストール後にデスクトップにできるアイコンをクリックして、「NetFinder」を起動します。



2. 「新規接続」に以下の情報を設定します。設定後、「接続」をクリックします。

プロトコル : ftps

サーバ:「お客様がご利用中のサーバ名」

ユーザー名:「アカウント登録証に記載のもの」

パスワード:「アカウント登録証に記載のもの、または、5文字以上14文字以内の半角英数字

でお客様が設定(変更)されたもの」

00

新規接続

接続部 ※「匿	設定を入力します 名」ログインの場	: 帚合はユーザー名を入力しません。	
	プロトコル:	ftps (ファイル転送プロトコル、 🛟	
	サーバ:		
	ユーザー名:	ユーザー名	
	パスワード:	パスワード	
	パス:	1	
	URL :	ftps:////	
<u> </u>	+ ;	上級オプション	
		─ ショートカットに追加	
(キャンセル) 接続			

2-2-7. FTP ソフトの設定方法 (Macintosh 用: Fetch)

1. インストール後にデスクトップにできるアイコンをクリックして、「Fetch」を起動します。



2. 「新規接続」に以下の情報を設定します。設定後、「接続」をクリックします。

ホスト名:「お客様がご利用中のサーバ名」

ユーザー名:「アカウント登録証に記載のもの」

接続方式:「TLS/SSL による FTP」

パスワード:「アカウント登録証に記載のもの、または、5文字以上14文字以内の半角英数字 でお客様が設定(変更)されたもの」

0 \varTheta 🖯	新規接続	\Box
反る バス 服歴 0 項目 名前	ホスト名: ユーザー名: 接続方法: TLS/SSLによる ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前除 引除 日付
	未接続	

c2-3. ディレクトリ構造

管理者が FTPS でサーバに接続した際にアクセスできるディレクトリ構造は以下のようになっております。

ディレクトリ	パーミッション	主な用途
/(ホームディレクトリ)		
+ httpdocs	750 (rwxr-xr-x)	HTML、SSI (http 用)
+ cgi-bin	755 (rwxr-xr-x)	お客様作成の CGI
+ private	700 (rwx)	非公開用のファイル置き場

各ディレクトリの用途は以下の通りです。

/(ホームディレクトリ)

お客様のディスク領域の一番上の階層となるディレクトリです。 なお、ホームディレクトリの絶対パスは、以下の通りとなります。

/var/www/vhosts/ご利用のドメイン名

/httpdocs

ホームページのコンテンツを置くディレクトリです (http 用)。HTML 及び SSI を使用したコンテンツを置くことが できます。このディレクトリが、ホームページのドキュメントルートとなります。

- /cgi-bin
 お客様の CGI を置くディレクトリです。
- /usr/bin/perl
- /usr/bin/python
 Python の実行パスです。
- /usr/sbin/sendmail
 Sendmailの実行パスです。

2-4. パーミッション

2-4-1. パーミッションとは

パーミッションとは、ファイルやディレクトリに対するアクセス権限のことです。

マイサーバー S-20 では、自分以外の使用者に自分のファイルを不正に操作されない為に、ファイルに対してアクセスの権限を設定する事ができるようになっています。権限が与えられていない使用者は、そのファイルにアクセスする ことができなくなります。

パーミッションの設定が正しく行なわれていないと、ファイルの内容を不正に見られたり、書き換えられたりしてし まう可能性が生じますのでご注意下さい。

2-4-2.パーミッションの変更方法

パーミッションの変更は、FTPS、またはコントロールパネルにて行ないます。Telnet やシェルログインでサーバに接 続することはできませんので、UNIX の chmod コマンドを入力してパーミッションを変更することはできません。

コントロールパネルから行なう場合、「ファイル」→「ファイルマネージャ」で、パーミッションを変更したいファイ ルのパーミッション項目をクリックし、その後、当該ファイルの属性変更します。

2-4-3. パーミッションを変更しなければならないケース

パーミッションを変更する必要があるのは、主に CGI を使用する場合です。HTML や画像ファイル等の場合は、アップ ロード後のデフォルトのパーミッション(644)のままで問題ありませんので、変更する必要はありません。

2-4-4. 権限の種類

パーミッションの設定では、そのファイルの所有者(Owner)、そのファイルの所有者と同じグループに属しているユ ーザ(Group)、及びその他の第三者(Other)のそれぞれに対し、ファイルの内容を読み取る権限(Read)、ファイル に内容を書き込んだり削除したりする権限(Write)、及びファイルをプログラムとして実行する権限(Execute)を個 別に設定することができます。

2-4-5. パーミッションの表記

パーミッションには、アルファベットと数字の2通りの表記方法があります。

アルファベットで表記する場合は、9桁のアルファベットで表記します。アルファベット表記の場合は、左の3桁が所 有者、中央の3桁がグループ、右の3桁が第三者に対してのアクセス権を表します。例えば、所有者、グループ、及 び第三者の全てに読み取り(r)、書き込み(w)、及び実行(x)の権限を与えた状態は rwxrwxrwx と表記されます。ア クセス権限なしは-と表記します。

また、パーミッションを数字で表記する場合は、3桁の数字で表記します。数字はアルファベット表記のrを4、wを 2、x を 1、-を 0 と数え、対象のユーザごとにその数を合計したものになります。 例えば、アルファベット表記で rwxrwxrwx の状態は、数字表記で 777 と表記します。

2-4-6. 設定するパーミッションの値

マイサーバー S-20のサーバでは、パーミッションを以下の値に設定してご利用下さい。

	設定する値
お客様が作成したディレクトリ	755 (rwxr-xr-x)
HTML・画像ファイル等	644 (rw-rr)
CGI の実行ファイル	755 (rwxr-xr-x)

なお、初期状態でサーバ上に作られているディレクトリのパーミッションは、本マニュアルの「ディレクトリ構造」 に記載されています。これらのディレクトリのパーミッションは変更せずにそのままの状態でご利用下さい。

2-4-7. パーミッションによるセキュリティの確保

パーミッションが適切な値に設定されていないと、ファイルの内容を不正に見られたり書き換えられたりしてしまう 可能性が生じます。セキュリティを高める為には、不要なアクセス権限を与えないことです。特に、第三者(Other) に対してアクセス権を与えることは、セキュリティの低下につながりますのでご注意下さい。

3. コントロールパネル

3-1. 概要

コントロールパネルは、サイト全体の管理を行なう為の管理ツールです。アカウントの管理、 ディスク容量の管理、 及び Web・メールの各種設定を行なえます。

3-2. アクセス方法

ブラウザで以下のアドレスを開き、「ログイン ID」と「パスワード」を入力し、ログインします。最初の部分が「https」となる点と、ご利用のドメイン名の後に「:8443」を付けなければならない点にご注意下さい。

https://(お客様がご利用中のサーバ名):8443/

Parallels		
ユーザ名		
パスワード		
インターフェース言語	デフォルト	~
<u>バスワードを忘れた場合</u>	L .	ログイン

4. 電子メール

4-1. 機能

4-1-1. 対応プロトコル

SMTP 及び POP3 に対応しています。

4-1-2. 容量制限

アカウントごとに容量制限を設けることができます。容量制限はコントロールパネルで設定します。設定は、コント ロールパネルにて、「メール」→「メールアカウントを作成する」→「メールボックスクォータ」から行ないます。

なお、送受信可能なメールサイズの制限は、1 通あたり 20MB までとなります。

4-1-3. 迷惑メール対策

迷惑メール対策として、以下の機能が提供されています。

迷惑メールフィルタ (SpamAssassin)

設定はコントロールパネルにて、「メール」→「メールアカウントを作成する」→スパムフィルタタブを選択し、「このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化」にチェックをし「OK」を押します。

4-1-4.メールの転送機能

マイサーバー S-20 のサーバ内に作られたメールアドレスに届いたメールを任意の他のアドレスに転送させることが できます。 転送先は複数設定が可能です。

4-1-5. 転送設定の方法

転送設定はコントロールパネルにて、「メール」→「転送」→「メール転送を有効にする」から行ないます。

4-1-6.メール送信 (SMTP)の submission ポートへの対応

多くのインターネットプロバイダでは、スパムメールの対策として、Outbound Port25 Blocking というメール送信の 規制を行なっています。ご利用のプロバイダがこの Outbound Port25 Blocking を実施している場合には、マイサーバ - S-20 のサーバを利用して、メールの送信ができなくなる場合があります。

その為、マイサーバー S-20 では、この Outbound Port25 Blocking への対応として、メール送信 (SMTP)時に submission ポート (Port 587) をご利用いただけます。

submission ポートを利用するには、メールソフトの設定変更が必要となる場合があります(一部、対応していないメ ールソフトもあります)。主なメールソフトの設定方法については、本マニュアル中にある電子メールの「設定・使用 方法」をご参照下さい。

4-2-1. 設定する情報

メールを送受信する際には、メールソフトに以下の情報を設定します。

項目	設定内容	
メニルマドレフ	使用するアカウントのメールアドレス	
	([アカウント名]@[ご利用のドメイン名])	
SMTP サーバ名	mail.ご利用のドメイン名	
POP3 サーバ名	mail.ご利用のドメイン名	
アカウント	使用するアカウント名	
パスワード	入力したアカウントのパスワード	

メールソフトにて「SMTP Auth」を使用する設定を行なって下さい。

SMTP Auth は、通常、認証が行なわれないメールの送信時にもアカウントとパスワードの認証を行なう方式です。SMTP Auth を用いることにより、マイサーバー S-20 のサーバの SMTP 利用制限を回避できます。SMTP 利用制限については、 本マニュアル中にある電子メール の「制限事項」をご参照下さい。

4-2-2.メールソフトの設定方法

次より、主なメールソフトの設定方法については、以下にご案内しております。詳細は、ご利用のメールソフトのへ ルプ、または製造元へお問い合わせをお願い申し上げます。

<Windows 用>

<Macintosh 用>

Outlook Express 6.0 Outlook 2007 Windows Live メール Thunderbird3.0 Mail 3.0 Outlook Express 5.0

4-2-3. メールソフトの設定方法 (Windows 用: Outlook Express 6.0)

1:OutlookExpress6.0を起動します。

2: [ツール] – [アカウント] をクリックします。

🗐 Outlook Express		
: ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	ツール① メッセージ(M) ヘルプ(H)	
	送受信S	•
メールの作成 送受信	すべて同期(2) フォルダの同期(<u>N</u>)	
😂 Outlook Express	オフライン用にマーク(近)	>
フォルダ	アドレス帳(B) Ctrl+Shift+B	
🞲 Outlook Express	送信者をアドレス帳に追加する(D)	
😑 🧐 ローカル フォルダ	メッセージ ルール(B)	•
- @ 受信トレイ	Windows Messenger	,
一 🧐 送信トレイ	自分のオンライン状態(ど)	>
☆ 送信済みアイテム	アカウント(<u>A</u>)	
- 10 下書き		

3:[インターネットアカウント]の画面が表示されます。その後、[メール]のタブを開き、右上の[追加]をクリックして、その中の[メール]を選択します。

インターネット アカウン	2F			? 2	3
すべて メール ニュ	ース ディレクトリ サービ	2	(〕 (A) (A)	メール(M)
アカウント	種類	接続		前原来(B)	ディレクトリ サービス(0)
				プロパティ(P)	
				既定に設定(D)	<u>1-4</u>
				1ノホートΨ- エカスポート(F)	へ 新聞に関するスレッ
				1.27700 1 (<u>1</u> /2)	会話の流れを追 易合は、メッセージ
				順番の設定(5)_	を選択し、「メッセー ユーの [会話をマー
			(閉じる	でいる会話は赤く
					れます。

4: [インターネット接続ウィザード]の画面が表示されます。[表示名]は任意の名前を入力し、[次へ]をクリック

し	ます。	
インター	ネット接続ウィザード	
名前	i	ž
	電子メールを送信するときに、名前が [送信者] のフィールドに表示されます。表示する名前を入力して ください。	
	表示名(型): 例:Taro Chofu	
	(二) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	211

5:[電子メールアドレス]にメールアドレスを入力し、[次へ]をクリックします。

インターネット接続ウィザード	
インターネット電子メール アドレス	
電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。	
電子メール アドレス(E): 例:t-chofu@microsoft.com	
(戻る個) 次へ働う キャン	terk -

6:送受信サーバ情報を入力します。

受信メールサーバーの種類:「POP3」を選択します。 受信メールサーバー:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。 送信メールサーバー:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。 [次へ]をクリックします。

インターネット接続ウィザード 電子メール サーバー名	×
受信メール サーバーの種類(S) POP3 🔍	
受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバーの:	
SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。 送信メール (SMTP) サーバー(Q):	
〈戻る④ 太へ心〉	++)tu

7: [インターネットメールログオン]の画面が表示されます。[アカウント名]及び[パスワード]を入力し、パスワ ードを保存したい場合には、[パスワードを保存する]にチェックを入れます。[次へ]をクリックします。

インター	ーネット接続ウィザード		
心	パーネット メール ログオン		×
	インターネット サービス プロバイダオ	から提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。	
	アカウント名(色):	[ו
	パスワード(型):	******** ▼パスワードを保存する [●]]
	メール アカウンドにアクセスするときに ード2013 GSPA)を必要としている力 をオンにして代花さい。 ロセキュリティで保護されたパスワー	、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで「暴躁された」(スワ 場合は 【ゼキュリティで「暴躁された」(スワード】2014 (SPA) を使用する] ドロ2014 (SPA) を使用する(S)	
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャン	セル

8:[完了]をクリックします。



9:作成したアカウントを選択し、右側の[プロパティ]をクリックします。

インターネット アカウント			2 🔀
すべて メール ニュース	ディレクトリ サービス		
アカウット	種類	接続	削除(B)
<u>8</u>	メール (既定)	使用可能な接続	プロパティ(P)
			既定に設定(①)
			インボートΦ_
			エクスポート(E)
			順番の設定(S)
			閉じる

10: [サーバー]のタブをクリックします。[このサーバーは認証が必要] にチェックをし、[設定] をク リックします。

S∰ pop.eonet.ne.jp のプロパティ	? 🗙
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定	
サーバー情報	_
受信メール サーバーの種類(<u>M</u>): POP3	
受信メール (POP3)型:	
送信メール (SMTP)(U):	
受信メール サーバー	_
アカウント名(<u>©</u>):	
パスワード(<u>P</u>):	
✓パスワードを保存する(₩)	
セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)	
送信メール サーバー	_
▼このサーバーは認証が必要(⊻) 設定(⊑)…	
OK キャンセル 適用	A)

11:[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択し、[OK]をクリックします。

送信メール サーバー 🔹 💽 🔀
ログオン情報
● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(型)
○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(2)
アカウント名(<u>C</u>):
パスワード(P):
✓パスワードを保存する(M0)
セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)
OK キャンセル

12: [詳細設定] のタブをクリックします。[送信メール (SMTP)] に「587」と入力し、[適用] – [OK] を クリックします。

🕿 pop.eonet.ne.jp ወታዐለታィ 🛛 ? 🔀
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバーのポート番号
送信メール (SMTP)(<u>O</u>): 587 既定値を使用(<u>U</u>)
□このサーバーはセキュリティで(保護された接続 (SSL) が必要(Q)
受信メール (POP3)(型: 110
□このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(©)
サーバーのタイムアウト
短い 录 長い 1分
送信
□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B)
60 🔅 KB
配信
□ サーバーにメッセージのコピーを置く(1)
□サーバーから削除する(<u>R</u>) 5 🔮 日後
□ 開『除済みアイテム]を空にしたら、サーバーから削『除(M)

13: [インターネットアカウント]の画面に戻り、右下の[閉じる]をクリックして設定完了です。

インターネット アカウント	þ.		? 🛛
すべて メール ニュー アカウント	ス ディレクトリ サービス 種類 メール (既定)	接続 ダイヤルアップ : eo64	追加(A) →

4-2-4. メールソフトの設定方法 (Windows 用: Outlook2007)

1: Outlook 2007 を起動します。

2: はじめて Outlook 2007 を起動した場合には、スタートアップ画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。



3:[インターネット電子メール]を選択し、[次へ]をクリックします。



4: [ユーザー情報]、[サーバー情報]、及び [メールサーバーへのログオン情報]を入力し、画面右下の [詳細設定]



5: [送信サーバー]のタブをクリックします。[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]をチェックし、[受信メールサ ーバーと同じ設定を使用する]を選択します。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 接続 詳細設定
☑ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(Q)
受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U) ジェクト・レージョン マン・シューン マン・シューン マン・シューン マン・ション マン・シー マン マン・ション マン アン アン マン アン マン アン アン マン アン アン マン アン
◎ 次のアカワントとバスワードでロクオンする(」)
アカウント名(1):
パスワード(P):
√ パスワードを保存する(B)
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(1)
OK ++>>セル

6: [接続]のタブをクリックし、以下のように接続環境にあった設定を選択します。

<ご利用の接続環境が ADSL・光ファイバー接続の場合>

[ローカル エリア ネットワーク(LAN)を使用する]をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 接続 詳細設定
電子メールに使用する接続の種類を選択します。
● 後後
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
□ オフライン作業時は、モデム経由で接続する(V)
○ Labeline 2(スパラッスパリ) ○ Internet Explorer または他社のダイヤラ(C)
ŧテム
使用するダイヤルアップ ネットワーク接続(U):
プロパティ(P) 追加(D)
OK キャンセル

<ご利用の接続環境がダイヤルアップ接続の場合>

[電話回線を使用する]を選択し、[使用するダイヤルアップネットワーク接続]から送受信時に使用する接続先をクリックし、[0K]ボタンをクリックします。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 接続 詳細設定
● 電子メールに使用する接続の種類を選択します。
◎ ローカル エリア ネットワーク (LAN) を使用する(L) □ オフライン作業時は、モデム経由で接続する(V)
 ● 電話回線を使用する(M) ○ Internet Explorer または他社のダイヤラ(C)
モデム
OK キャンセル

7:[詳細設定]のタブをクリックします。[送信サーバー (SMTP)]に「587」と入力し、[OK]をクリックします。



8:[次へ]をクリックします。

2ーザー情報		アカウント設定のテスト	
名前①		この画面内に特別を入力したら、アカウントのテストを行う	
電子メール アドレス(<u>E</u>):		ことをお前回します。テストを興行するには「アカワント設 軍のテスト」をクリックします(ネットワークに指統されている	
ナーバー情報		公園があります」。	
Pカウントの種類(A)	POP3	アカウント設定のテストロ	
史信メール サーバー(D:			
ぎ信メール サーバー (SMTR	9(0):		
レール サーバーへのログオ	ン情報		
マカウント名(山):			
(7.7-F(B):			
8	2 パスワードを保存する(B)		
メール サーバーがやをっり	ティで保護されたパスワード認証 (SPA)		

9:[完了]をクリックし、設定完了です。

新しい電子メール アカウントの	abte ·		×
	セットアップの完了 アカウントのセットアップに必要な個 ウィザードを閉じるには、「死了」をク	限がすべて入力されました。 りっクしてください。	
		< 戻る(8)	完了

10: [電子メールアカウント]の画面に戻り、[閉じる]ボタンをクリックします。



4-2-5. メールソフトの設定方法(Windows 用: WindowsLive メール)

1:WindowsLive メールを起動します。

2. メニューバーの「ツール」をクリックし、表示されたメニューから「アカウント」を選択します。

 ⑦ 受信トレイ - Windows Live メール ⑦ アイル(F) 編集(E) 表示(V) 移動(G) 	アクション(A) ヘルプ(H)
新規作成・返信 全員に返信 ・クイック ビュー ・ 未開封のメール メンバーからの未開 未開封のフィード ・	同期(S) すべての電子メールアカウントの同期(A) すべて同期(E) アイで同期(E) アイードの管理(F) アカウント(C) セキュリティのオブション(T) オブション(O)

3. アカウントの画面が表示されますので、「追加」ボタンをクリックします。



4. アカウントの追加画面が表示されますので、「電子メールアカウント」を選択の上、「次へ」ボタンをクリックしま



電子メールアドレス:使用するアカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名]) パスワード:入力したアカウントのパスワード

表示名:任意の名前

_		×
\bigcirc	電子メール アカウントを追加する	
	電子メール アカウンド情報を以下に入力してください。	
	電子メール アドレス(E). ⁽⁾ xxxxxx@xxxxxx xx	
	例: example555@hotmail.com <u>無料·大容量 Hotmail作成</u>	
	8 (2) パワードを保存する(B)	
	このアカウントから送信されたメールに差出人として表示する名前を入力してください(出)	
	表示名(<u>D</u>): (9) <mark>7.7.1大郎)</mark>	
	□ 電子メール アカウントのサーバー設定を手動で構成する(C)	
	10	~

6. 送受信サーバ情報を入力します。

受信メールサーバーの種類 :「POP3」を選択します。

受信サーバー:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。

ログインに使用する認証:「クリアテキスト認証」を選択します。

ログイン ID:使用するアカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名])

送信サーバー:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。

ポート(送信サーバー): 「587」へ変更します。

送信サーバーは認証が必要:チェックします。

•	電子メール アカウントを追加する
	<u>電子メール サーバーの情報について</u> (1) 受信サーバー情報
	受信メール サーバーの種類(M) POP3 ▼ 受信サーバー(D: ポート(P): 110 □ このサーバー(はセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(L)
	ログインに使用する認証(U): クリア テキスト認証 ▼ ログイン ID (電子メール アドレスと異なる場合)(L):
	12)送信サーバー情報
	送信サーバー(Q): このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q) 図 送信サーバーは認証が必要(V)
	13 Fro(N) = +17->17

7. 「完了」ボタンをクリックし、設定は完了です。



4-2-6. メールソフトの設定方法 (Windows 用: Thunderbird3.0)

1. Thunderbird3.0を起動し、「ツール」→「アカウント設定」をクリックします。



2. アカウント設定の画面の左下にある「アカウント操作」から、「メールアカウントを追加」を選択します。



3. 以下の情報を設定します。入力が完了したら、「続行」ボタンをクリックします。

あなたの名前:任意の名前

メールアドレス:使用するアカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名]) パスワード:入力したアカウントのパスワード

あなたの名前(N): 任意の名前を入力	受信者に表示される名前です。
メールアドレス(L): メールアドレスを入力	201010000100100000077
リスワード(2): ・・・・・・・	
☑ パスワードを記憶する(M)	
パスワードを記憶する(M)	

4. Thunderbird3.0が、自動的にメールアカウントの設定を行なおうとしますので、「中止」をクリックします。

あなたの名前(N):		受信者に表示される名前です。
メールアドレス(<u>L</u>):		
バスワード(P): •••••••	•	
127-13	E記憶する(<u>M</u>)	はじめからやり直す(0)
Thunderbird があなたのメーノ	レアカウントの設定を検索して	wat
ユーザ名:		Φ±(3)
受信サーバ:	IMAP	接続の保護なし
○ 送信サーバ:	SMTP	接続の保護なし
		The second state of the second

5. 送受信サーバ情報を入力し、「設定を再テスト」をクリックします。 ユーザ名:使用するアカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名]) 受信サーバ:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。 送信サーバ:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。 SMTP:「587」を入力します。

あなたの名前(N	0:		1	受信者に表示される名前です。
メールアドレス	(L):			
パスワード(2):	•••••			
	図 パスワードを記憶する(と	0		はじめからやり直す(0)
Thunderbird	はあなたのメールアカウント	の設定を見つけ	6nat/	しでした。
ユーザ名:	メールアドレス			設定を再テスト(名)
受信サーバ	受信メールサーバ名	POP -	110	接続の保護なし ▼
送信サーバ	送信メールサーバ名	SMTP	587	接続の保護なし ・

6. 「アカウント作成」をクリックします。



7. 「接続する上での危険性を理解しました」をチェックし、「アカウント作成」のボタンをクリックします。



- 4-2-7. メールソフトの設定方法 (Macintosh 用: Mail 3.0)
- 1. 案内に従って、「氏名」、「メールアドレス」、及び「パスワード」を入力し、「続ける」をクリックします(初回起動 時のみ表示されますので、4. へ進みます)。

	ようこそ Mail へ
CORE RUN	ようこそ Mail へ メールアカウントを設定するために必要な手順をご案内します。 はじめに、次の情報を入力してください: 氏名: メールアドレス: パスワード:
0	(キャンセル) 戻る 続ける

 「一般」をクリックし、「新規メールのチェック」の上下矢印をクリックし、プルダウンメニューから「手動」を クリックして選択します。

0.0	一般
	A) 555 12 分子 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10
デフォルトメールソフト:	Mail (3.0)
新着メールのチェック	/ 手動
新着メールの通知サウンド:	
未開封数の Dock への表示:	5.5 分ごと 30 分ごと 1.時間ごと
参加依頼を iCal に追加:	しない 🗘
添付ファイルの保存先:	🙆 ダウンロード 🛟
未変更の添付ファイルの消去:	メッセージの削除時に実行
送信サーバを使用できない場合:	代替サーバのリストを表示
すべてのメールポックスを検∮ ✔ ゴミ箱 ○ 迷惑メール ○ 暗号化されたメッ	察するときの対象に加えておきたいもの: ッセージ
アカウント、ルール、メモ、 ^素 ポックスを同期するには、 Ma	習名、およびスマートメール .Mac ?

3. 「アカウント」をクリックし、「+」をクリックします。

ダカウント	アカウント情報 メ	ールボックスの特性 詳細
	アカウントの種類:	POP
	1849 -	
	メールアドレス:	
	氏名:	
	受信用メールサーバ:	
	ユーザ名 :	
	/127-F:	
	送信用メールサーバ (SMTP):	
		🗹 このサーバのみを使用

4. 以下の情報を設定し、入力が終わったら「続ける」をクリックします。

氏名:任意の名前

メールアドレス:使用するアカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名]) パスワード:入力したアカウントのパスワード

5	アカウントを追加 追加のメールアカウントを設定するために必要な手順をご案内し ます。 はじめに、次の情報を入力してください:
	氏名: メールアドレス: バスワード:
0	(キャンセル) 戻る 続ける

5.受信用メールサーバの設定を行ないます。入力が終わったら、「続ける」をクリックします。

アカウントの種類:POP を選択します。

説明:任意の名前

受信用メールサーバ:mail.ご利用のドメイン名

メールアドレス:使用するアカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名]) パスワード:入力したアカウントのパスワード

Server and a	O FR	アカウントの種類: 説明: 受信用メールサーバ: ユーザ名: パスワード:	POP	
The second	ERUNO	manan		
(?)	(+7)	ノセル	反る	続ける

<<注意>>>

上記の 5. で「続ける」をクリックすると、POP サーバへの接続を開始する為、接続や設定の状態によっては、以下のようなエラーが表示される場合があります。



「POP サーバ(入力したサーバ名)が応答しません。」と表示される場合は、インターネットに接続ができていないか、「受信用メールサーバ」に入力したサーバ名が間違っている可能性が考えられます。



「POP サーバ(入力したサーバ名)にログインできませんでした。」と表示される場合は、入力した「ユーザ名」または「パスワード」のいずれかが間違っている可能性が考えられます。



6. 「SSL (Secure Sockets Layer)を使用」のチェックが外れていることを確認し、「続ける」をクリックします。

<<<mark>注意</mark>>>

6. のこの画面は、5. で正常に POP サーバへの接続ができた場合には表示されません。

7. 送信用メールサーバの設定を行ないます。入力が終わったら、「続ける」をクリックします。

送信用メールサーバ:mail.ご利用のドメイン名

メールアドレス:使用するアカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名]) パスワード:入力したアカウントのパスワード

	送信用メールサーバ 説明: (オブション)
	送信用メールサーバ:
()	(キャンセル) 戻る 続ける

〈〈注意〉〉

上記で「続ける」をクリックすると STMP サーバへの接続を開始する為、接続や設定の状態によってはエラーが表示 される場合があります。このような場合は、再度「続ける」をクリックして、設定を続けて下さい。



8. 「SSL (Secure Sockets Layer)を使用」のチェックが外れていることを確認し、「続ける」をクリックします。

<<**注意**>>

8. のこの画面は、7. で正常に SMTP サーバへの接続ができた場合には表示されません。

9. 「アカウントをオンラインにする」のチェックが外れていることを確認し、「作成」をクリックします。

	アカウントの概要
	アカウントの説明:
6	氏名:
6	メールアドレス:
6	ユーザ名:
5	四個田×-11++-15:
ST.	
121	SSL: W
1/20	送信用メールサーバ:
11 16 4	SSL:切
11 16	
	- Thereas
OPE	RUNO
	□ アカウントをオンラインにする
~	
(?)	(キャンセル) (戻る)(作成

10. 先程、作成したアカウントの「アカウント情報」のタブが表示されていることを確認し、「送信用 メールサーバ(SMTP)」の上下矢印をクリックします。

00	アカウント	
 一般 アカウント RSS RSS 	「読み」 まままで、 「「「」」」 「「」」 「 「」 「 「」 「」 「 「」 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「」 「」 「」 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「 「 「 「 「」 「	
	Cother State Cother State	
+-	0	,

11. プルダウンメニューから「サーバリストを編集」をクリックして選択します。

なし	
4	
サーバリストを編集	

12. サーバリストの編集画面が表示されますので、「詳細」をクリックします。

地明	サーバ名	使用しているアカウント	-
			- 1
			- 1
			- 1
			- 1
			- 1
			- 1
		A ATTAC ANAL	
	205	シト情報 詳細	
	説明:		
1	サーバ名:		
		E 1 1 1 1 0	1

13. 「サーバのポート」に「587」を入力し、入力が終わったら「OK」をクリックします。

说明	サーバ名	使用しているアカウント
+ -	アカウ:	ント情報 詳細
サーバ	のポート: 587] SSL(Secure Sockets Layer)を使用
	認証:	•
15	スワード:	
2		

14. クローズボックスをクリックし、メールの環境設定の画面を閉じます。

\varTheta 🔿 🙆	アカウント
 ① ② ② ⑦ 0 0	
アカウント @	アカウント情報 メールボックスの特性 評細 アカウントの種類: POP 説明:
+ -	0

15. 変更内容を保存するか確認のメッセージが表示されますので、「保存」をクリックします。これ で新規設定は完了です。

00	•	アカウント	
[8] 一般	の RSS アカウント RSS		
77) ©		* "POP アカウントの変更内容をしますか? 保存しないと、変更内容は失われます。	
	(保存しない キャンセル 保存	
		氏名:	
		受信用メールサーバ:	
		パスワード:	
		送信用メールサーバ (SMTP):	
+	-		?

4-2-8. メールソフトの設定方法 (Macintosh 用: Outlook Express 5.0)

1. Outlook Express 5.0 を起動し、メニューバーより「ツール」→「アカウント」を選択します。

🛛 🤹 ファイル 編集 表記	〒 メッセージ 書式	ツール ウィンドウ 🔗 ヘルプ
		」 スケジュールの実行 ▶ 送受信 ▶
■ 新規 ▼ ● 返信 ● 全月 フォルダー覧	へ返信 通転送 🦓 フ 受信トレイ	名前の確認
 ▲ 受信トレイ ▲ 送信トレイ 	🖅 🐥 🖠 🖉 差出	署名 スケジュール
💐 送信済みアイテム 🎒 下書き		迷惑メール メーリング リスト マネージャ
前除済みアイテム アドレス幅		ルール ニュースグループの設定
 Microsoft News Server ディレクトリサービス 		アカウント

2. 「アカウント」画面で「新規」をクリックします。

フカウント	89
🔓 新規 ▼ 🛂 編集 🍐 副除 📑 標準設定	
✓メール ✓ ニュース √ディレクトリサービス	
	A
	11/

「アカウント設定アシスタント」の「あなたの名前」画面が表示されます。「表示名」に任意の名前を入力します。
 入力後、画面右下の「右矢印ボタン」をクリックします。

□ アカウント設定アシスタント 目
あなたの名前
メッセージを送信すると、"差出人" のところに名前が表示されます。表示したい 名前を入力してください (半角カナ文字は使用しないぞください)。
★ =~~
例:
右向きの矢印をクリックして進んぞください。
アカウントを手動で設定する

インターネット電子メールアドレス」画面で、以下の情報を設定します。入力後、画面右下の「右矢印ボタン」
 をクリックします。

「すでに持っている電子メールアドレスを使う」: チェックを入れます。 「電子メールアドレス」: アカウントのメールアドレス([アカウント名]@[ご利用のドメイン名])

□ アカウント設定アシスタント
インターネット電子メールアドレス
電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために 使います。
◉ すざに持っている電子メール アドレスを使う
電子メール アドレス:
例:someone@microsoft.com
◯ 新しい Hotmail のアカウントを申し込む
右向きの矢印をクリックして進んでください。
アカウントを手動で設定する

5. 「電子メール サーバー名」画面で、以下の情報を設定します。入力に誤りがないことを確認し、画面右下の「右 矢印ボタン」をクリックします。

「電子メールサーバーの種類」:「POP」を選択します。 「受信メールサーバー」:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。 「送信メールサーバー」:「mail.ご利用のドメイン名」を入力します。

□ アカウント設定アシスタント	
電子メール サーバー名	
電子メールにはさまざまな通信手段があります。 登録しているインター サービス ブロバイダの、電子メール サーバーの種類を選んでください。 ほとんどのブロバイダで POP サーバーが使用されています。	- ネット 。現在、
・ 電子メール サーバーの種類: POP ♀ サーバー	
受信メール(POP、IMAP)サーバー:	
送信メール (SMTP) サーバー :	
石回さの大中をソリッソして建んてくたさい。 アカウントを手動で設定する	₫ 3 D

6. 「インターネットメールログオン」画面で、以下の情報を設定します。入力に誤りがないことを確認し、画面右下 の「右矢印ボタン」をクリックします。

「アカウント ID」:メールアドレスの@から左の部分を入力します。

	5
□ アカウント設定アシスタント	======
インターネット メール ログオン	
ご利用のインターネット サービス プロバイダから通知された、アカ パスワードを入力してください。	ウントIDと
アカウント D :	
参考:アカワント Ⅳ は、電子メール アドレ スとは異なります。通常、電子メール アドレ スのアット マーク(@)の前の部分です。	
パスワード: ••••••	
☑ パスワードを保存する	
参考:新著メールを確認する際にパスワード の入力を省略する場合は、上のチェック ボッ クスをオンにします。	_
右向きの矢印をクリックして進んぞください。	
アカウントを手動で設定する	

「パスワード」:メールパスワードを入力します。

7. 「おめでとうございます!」画面が表示されます。「アカウント名」にメールアドレスを入力し、「完了」ボタンを クリックします。



8. 「アカウント」画面で「メール」タブに設定したアカウントが表示されますので、選択し「編集」をクリックしま

す。	
□ アカウント	日日
✿新規▼ 编集 逾 削除 营 標準設定	
×-ル ==- ス ディレクトリサービス	
(POP)	
	Ŧ

9. 「アカウントの編集」画面で、「メールの送信」欄の「ここをクリックして詳細な送信オプションを指定」をクリ ックします。

アカウントの編集
✓ アカウントの設定 ✓ オブション
アカウント名:
☑ このアカウントを "すべて送受信" スケジュールに含める
個人首報
名前:
メール アドレス:
メールの受信
アカウント D:
POP サーバー:
✔ パスワードの保存: ●●●●●●●
ここをクリックして詳細な受信オプションを指定
メールの送信
SMTP # - パー:
ここをクリックして詳細な送信オプションを指定
(キャンセル) OK

10. 表示された画面で、以下の情報を設定します。入力に誤りがないことを確認し、左上のボタン をクリックします。「アカウントの編集」画面に戻ったら、「OK」ボタンをクリックして画面を閉じ ます。

「次の SMTP ポートを使用する」:チェックを入れ、「587」と入力します。 「SMTP サーバーで認証を必要とする」:チェックを入れます。 「メールサーバと同じ設定を使用する」:チェックを入れます。

□ この SMTP サービスは保護された接続(SSL) が必要
☑ 次の SMTP ポートを使用する: 587
☑ SMTP サーバーで認証を必要とする
◉ メール サーバと同じ設定を使用する
◯ 次のアカウントゼログオンする
アカウント D:
パスワード:
□ パスワードの保存
不確定アドレス用のドメイン:

4-3. 制限事項

4-3-1. SMTP 利用制限

「SMTP Auth」による SMTP 利用制限を行なっております。SMTP 利用制限を回避することにより、マイサーバー S-20 のサーバを SMTP サーバとして利用し、メールを送信することができます。

その為には、メールソフトに「SMTP Auth」を使用する設定を行なっていただく必要があります。主なメールソフトの「SMTP Auth」の設定方法については、本マニュアル中にある電子メールの「設定・使用方法」をご参照下さい。

4-3-2.メールサイズの制限

1通の容量が 20MB を超えるメールは送受信できません。

マイサーバー S-20 をご利用のお客様が、20MB 以上の容量のメールを送信しようとした場合、送信時にクライアント 側のメールソフトにエラーが返信されます。また、マイサーバー S-20 をご利用のお客様宛に 20MB 以上の容量のメー ルが送られて来た場合、メールの送信者宛にサーバからエラーメールが返送されます。この時、マイサーバー S-20 をご利用のお客様宛にはエラーは届きませんのでご注意下さい。

4-4. Web メール

4-4-1. 概要

マイサーバー S-20 では、Web メールとして「Horde」がインストールされております。Web メールをご利用いただくこ とで、マイサーバー S-20 でご利用のアカウントを用いて、ブラウザ上からメールの送受信を行なうことができます(携 帯電話からのアクセスには非対応となっております)。

その為、インターネットへの接続環境がある場所ならば、どちらからでもメールの送受信がご利用いただけます。

4-4-2. Web メールへの接続方法

ブラウザに以下の URL を入力し、「Horde」へのログイン画面を開きます。「ユーザ名」と対応した「パスワード」を入 カし、ログインします。

パスワード	
自動	\checkmark
言語 Japanese (日本語)	~
ログイン	

http://webmail.ご利用のドメイン名/services/portal/index.php

5. ホームページ

5-1. 機能

5-1-1. Web サーバソフト

Web サーバソフトは、Apache のバージョン 2.2 系となります。

5-1-2. 対応プロトコル

HTTP に対応しています。

5-1-3. 対応コンテンツ

各種コンテンツへの対応状況は、以下の通りです。

HTML	0	JavaScript	0
Java アプレット	×	Java サーブレット	×
スタイルシート	0	CGI	0
SSI	0	PHP	×
Flash	0	ASP (Active Server Pages)	×
JSP (Java Server Pages)	×	FrontPage Server Extentions	×
データベース(MySQL)	×	データベース (phpMyAdmin)	×

5-1-4. ドキュメントルート

ドキュメントルートは、ホームページの一番上の階層として見えるディレクトリです。 マイサーバー S-20 では、 /httpdocs がドキュメントルートに設定されています。管理者は、ドキュメントルートにホームページのデータを置く ことができます。

なお、ディレクトリの構造については、本マニュアルの「ディレクトリ構造」をご参照下さい。

5 - 1 - 5. URL

ホームページのコンテンツをブラウザで表示させる際の URL は、以下のようになります。

ディレクトリ	URL		
/httpdocs	http://(ドメインまたは IP アドレス)/(ファイル名)		
/cgi-bin	http://(ドメインまたは IP アドレス)/cgi-bin/(ファイル名)		

5-1-6. Web アクセス制限機能

「. htaccess」を設置することにより、ID・パスワードでの認証やアクセス元の制限でのWebアクセス制限を行なうことができます。具体的な「. htaccess」の使用方法については、書籍やホームページ等をご参考に、お客様の責任においてご利用下さい。

また、コントロールパネルからも同様のことを行なうことができます。コントロールパネルから、「ファイル」→「パ スワード保護ディレクトリ」→「保護ディレクトリの追加」をクリックし、新しい保護ディレクトリを作成します。

5-2. 設定/使用方法

5-2-1. コンテンツ設置方法

ホームページのコンテンツは、以下の手順で設置します。

1. お客様のコンピュータ上で、ホームページのコンテンツを作成します。 トップページとなるファイルのファイル名は「index. html」、「index. htm」、「index. shtml」のいずれかとします。

2. FTPS でサーバに接続します。 接続設定については、本マニュアル中にあるファイル転送の「設定・使用方法」をご参照下さい。

 コンテンツを設置するディレクトリに、作成したコンテンツを転送して下さい。 /httpdocs ディレクトリへファイルを転送して下さい。

ブラウザで転送したファイルを表示させ、正しく転送されていることを確認します。
 転送されたファイルは、以下のアドレスで参照できます。
 http://(ドメインまたは IP アドレス)/(ファイル名)

なお、ディレクトリ配下に"index.html"もしくは"index.htm"が設置されていない場合、または、ファイルのパーミッションに問題がある場合には、エラーが表示されます。

パーミッションについては、本マニュアル中にあるファイル転送の「パーミッション」をご参照下さい。

5 - 3. CGI • SSI

5-3-1. 概要

CGI・SSI により、HTML のみでは実現できないアクティブなコンテンツを作成することができます。これらの仕組みを 利用すると、掲示板、アクセスカウンタ、メールフォーム等をホームページ上に設置できます。

マイサーバー S-20 では、お客様が作成された CGI・SSI や、インターネット上で配布されている CGI 等を自由に設置 して使うことができます。

5-3-2. ファイルの設置ディレクトリ

CGI・SSI を設置できるディレクトリは、それぞれ以下の通りです。ディレクトリにより使えるコンテンツが異なりま すのでご注意下さい。

	/httpdocs	/cgi-bin
CGI	0	0
SSI	0	×

5-3-3. CGI

CGIの言語は、Perlに対応しています。

/httpdocs ディレクトリ内に CGI を置く場合、CGI の実行ファイル (プログラムファイル)の拡張子を 「.cgi」 にす る必要があります。「.cgi」以外の拡張子のファイルは CGI として実行されません。

/cgi-bin ディレクトリ内では、全てのファイルが CGI の実行ファイルとして扱われます。

5-3-4. SSI

SSI は、/httpdocs ディレクトリ内で使用することができます。/cgi-bin ディレクトリでは SSI を使用することはできません。

SSI ファイルの拡張子は、「. shtml」 として下さい。

5-3-5. Sendmailの利用

マイサーバー S-20 では、MTA として qmail を使用しております。CGI から sendmail を使う場合、実際には sendmail コマンド互換の qmail の sendmail ラッパーが呼び出されます。

この為、純正 sendmailの一部のコマンドラインオプションが利用できない場合があります。 正常な動作を確認しているのは「-t」オプションのみとなります。

5-3-6. Per | のモジュール

マイサーバー S-20 にインストールされている Perl モジュールについては、サービス Web の「開発言語のモジュール について (http://www.rim.or.jp/my_server/service/module.html)」をご参照下さい。各モジュールの使用方法及び 記述方法についてはサポート外となりますので、ご了承の上、ご利用下さいますようお願い申し上げます。

また、お客様のご利用環境により、正常に動作しない場合があります。

5-4. ログファイル

5-4-1. 種類

ホームページ関連のログとしては、コントロールパネルの「統計」→「ログマネージャ」から、Web のアクセスログと エラーログを見ることができます。 Web アクセスログと Web エラーログは、Apache が出力したテキスト形式の生ログ となります。

また、マイサーバー S-20 に標準インストールされているアクセス解析ソフトである「Webalizer」を使うことにより、 アクセスログを集計し HTML 形式で 統計情報を表示することができます。

5-4-2.保存期間

生ログのログファイルは、1年分がサーバに保存されます。日数が経過したログファイルはサーバから自動的に削除され、参照することはできなくなります。

6. メーリングリスト

6-1. 機能

6-1-1. アドレス

メーリングリストのアドレスは、[メーリングリスト名]@[お客様ドメイン]となります。作成されているメールアドレ スと同じ名前のメーリングリストは作成できません。

6-2. 設定/使用方法

6-2-1. メーリングリストの管理

メーリングリストの作成は、コントロールパネルの「メール」→「メーリングリスト」→「メーリングリストの作成」 で行ないます。

作成したメーリングリストへメンバの追加を行なう場合には、コントロールパネルの「メール」→「メーリングリスト」→「メーリングリスト名」をクリックし、「ML メンバー」に追加メールアドレスを入力します。また、メンバを削除する場合には、「メール」→「メーリングリスト」→「メーリングリスト名」と進み、「ML メンバー」からアドレスを削除します。

なお、作成したメーリングリストを削除する場合には、「メール」→「メーリングリスト」と進み、削除するメーリン グリスト名に対応するチェックボックスを選択し、「削除」をクリックします。

6-2-2. メーリングリストへの投稿

メーリングリストに情報を投稿するには、そのメーリングリストのメールアドレスへメールを送信します。当該メー リングリストに登録されている全てのメンバが受信することができます。

<u>マイサーバーサービス 利用マニュアル</u> <u>マイサーバー S-20</u>

発行元:株式会社イージェーワークス 発効日:2013 年 11 月 29 日 ver2.0

リムネット カスタマーサポートセンターの連絡先

電話窓口:0120-678-309

ファックス:045-472-2777

メ ー ル:support@rim.or.jp

受付時間: 土日祭日を除く平日10時~19時

本マニュアルに記載されている内容の著作権は、原則として株式会社イージェーワークスに帰属します。 著作権法により、当社に無断で転用、複製等することはできません。